



## 第 62 代理事長 岡田 寧

このたび、現役会員の皆様にご推薦いただき、第 62 代理事長に 承認いただいた岡田寧でございます。

長い歴史の中で諸先輩が育んでこられた伝統の重みを考えますと、その重責に身の引き締まる思いです。会員の皆様と、さらなる発展に努力してまいりますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

まず初めに昨年、大阪薬業青年クラブが創立 60 周年を迎えるのに あたり記念事業、記念式典、記念誌作成 について多方面にわたって ご支援、ご協力をいただき改めてお礼申し上げます  
これらのものが、創立 70 周年 80 周年に向けた未来への発展に 誓うものができたと考えております。

さて、私は 2006 年に青年クラブに入会させていただき、今季で 10 年目を迎えます。入会当時は班活動に少し顔を出す程度で本会の活動には一切、出席しておりませんでした。お恥ずかしい話ですが青年クラブとは何だろう？ それこそ目的、意義など一切、理解しておりませんでした。

入会、3 年後に北班の班長として本会の理事会に出席するようになり、最初は本会与班とのパイプ役と簡単に考えておりましたが 実際は、ほぼ毎月の理事会で様々な議題を慎重に審議していき 青年クラブが運営されてる事を知りました。

私は体は大きいので一度、ご挨拶させていただいたら大抵の方は 覚えていただいて、商売的にはメリットのある外見をしておりますが 反面、人見知りするというデメリットを持ち合わせております。そういう私ですので、初めて理事会を出席した当初は緊張の塊でしたが、同期の班長や諸先輩に気遣いをさせていただき少しずつ慣れていきました。そこからは、各室の様々な事業に関わり諸先輩より青年クラブの精神、良き伝統を教えていただきました。

今期のテーマは「創造しよう、これからの青年クラブ」とさせていただきます。

私が教えていただいた好きな言葉に「The future of the future is the present」というものがあります。これは、「未来の未来は現在にある」という意味で、未来は突然 やってくるものではありません。現在の地道な活動が未来を作ります。魅力のある大阪薬業青年クラブの未来のためには、今の私たちの活動が未来志向で建設的なものを創造していかなければなりません。

今期の役員の皆様とOB 同窓会の諸先輩にご指導をいただき、これからの青年クラブを創造していく、1 年目にしていきたいと考えて おります。魅力ある青年クラブの未来のために、共に悩み、助け合い、励まし合い、より多くの仲間と支えあうことがクラブ員の親睦につながります。

また、青年クラブの活動のためにクラブ員間で意見やアイデアを出し合い 強い団結力で例会や事業にチャレンジしていく事が自らの研鑽につながるのではないのでしょうか。そして人と人の出会いが知の拠点となり、人間力も高まり社会の貢献につながります。今期、その創造した大阪薬業青年クラブの未来を次世代を担う会員様に伝えていきたいと考えております。

最後になりましたが、これからの1年 役員一同 一致団結して進んで 参ります。

至らぬ点多々あることとは思いますが、皆様のご指導、ご鞭撻のほど 重ねてお願い申し上げます。

はなはだ簡単ではございますが、これをもちまして理事長就任の あいさつとさせていただきます。